



社会医療法人 栄光会

栄光病院

EIKOH HOSPITAL

広報誌（医療版）

Vol. 17  
2017 Dec

# 手と目と



「宇美八幡宮 大楠」  
栄光会OB・青木さんの  
切り絵

## ■Contents■

- 巻頭言
- 特集～創傷管理委員会の取り組み～
- 部署紹介
- ボランティアさん募集について
- 健康のためのちょっとイイお話し
- My Favorite ～私のお気に入り～
- Information
- 診療スケジュール
- 編集後記

ですから、私たちスタッフも密な協力に加えて、どうにかして心と意思を通わせる温かみのある連携体制を築き上げていかねばなりません。  
それは即ち、心と血の通う有機的な連携です。

（「栄光会フィロソフィ」より）

「今月のことば」

「手と目と」

この言葉には、  
「手」と「目」で「見る」  
（手＋目＝看）という  
私たちの思いが込められています





社会医療法人 栄光会 栄光病院  
副院長・ホスピス主監 吉田 晋



当院の在宅ホスピスの医師が退職となったため、五、六年ぶりに訪問診療に行くようになった。在宅診療には、医師が往診する訪問診療（看護師が同伴することもある）と、訪問看護ステーションの看護師のみで訪問する訪問看護がある。通常は、訪問診療と訪問看護が組んで行うことが多いが、外来通院と訪問看護のパターンもある。栄光病院では、私が二十年前に入職した時、既にホスピスに限らず、内科でも在宅診療は行われていた。当時、訪問看護はなく、医師と外来の看護師が兼任で、今という訪問診療のかたちで在宅での看取りも行っていた。

この十年あまりで訪問看護ステーションのシステムが整えられ、日本の社会において在宅診療は大きく発展した。社会医療費抑制のため、なるべく入院ではなく在宅という政策の関与があるが、なんでも入院という風潮が強すぎる日本では必要な変化と考える。ホスピスへの紹介も、以前は殆ど転入院の依頼であったが、今は在宅診療を希望される事例が増えている。在宅診療の件数は増えているが、以前に比し病状悪化に伴い、入院して最期は病院でということが多い。これは、システムが整っていない時に、在宅を希望される方々は最期まで家でという想いが強かったが、今は在宅診療が導入しやすくなり、過ごせる間は家という希望に添いやすくなったからではないか。

また、この五、六年で大きく変わったことは、介護施設での看取りができるようになったことである。介護施設での看取りは施設のスタッフにとって、経験がなく不安も強かったが、在宅診療関係の皆さんの努力で、勉強会、研修会などが開催されるようになり、かつ訪問看護の支援充実で、看取りを行う施設が少しずつ増えている。

これからは、入院が必要ではない状況の患者さんや利用者の方々の心配が少なくなるように、栄光会が組織として在宅診療の運営を考え、各職員は経験を積んでいく必要がある。

## 【特集】栄光病院 創傷管理委員会の取り組み

### じょくそう とこ ゼロ 褥瘡（床ずれ）0への取り組み



#### じょくそう とこ 【皆さん褥瘡（床ずれ）のこと、どの位ご存知でしょうか？】

“褥瘡とは、寝たきりなどによって、体重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうことです。  
一般的に「床ずれ」ともいわれています。”（日本褥瘡学会 HP より）



ひと昔まえは、褥瘡ができたらどのように処置をして治していくか、ということがピックアップされていました。しかしいまや褥瘡は『どのようにして治すか』ではなく『どのようにして予防するか』という時代になっています。褥瘡発生ハイリスク条件の多くを兼ね備えてしまう終末期の患者さんであっても褥瘡を「予防できる」「予防しよう」という意識の変化があります。

#### 【では褥瘡はどのようにしたら予防できるのでしょうか？】

日本褥瘡学会では褥瘡予防を、①体位変換の方法と時間間隔 ②体圧分散寝具 ③栄養 ④スキンケアとしています。当院の**創傷管理委員会**には看護師だけでなく、**医師・理学療法士・作業療法士・栄養士・薬剤師**も在籍しており、週に一回このメンバーで、傷ができた方の回診をおこなっています。

また、院内の創傷管理専任看護師と病棟の委員とで褥瘡発生の危険がある患者さんのもとを週に一回訪れ評価もおこなっています。しかし褥瘡予防は創傷管理委員だけでは不十分です。やはりスタッフ一人一人が予防に対する意識をもって取り組んでいかなくてはなりません。



それまでも当院の創傷管理委員は、「褥瘡を作らない！」という思いで、様々な工夫をし、地道な取り組みを続けていました。しかし委員以外のスタッフにはなかなかその思いが浸透せず、それが当院の褥瘡予防における問題点でもありました。

そこで創傷管理委員会より『褥瘡0（ゼロ）表彰』をしようと考えました。

当院では、褥瘡発生リスクが各病棟で大きく異なる為、病棟毎に表彰基準を設定しました。基準は看護部長をはじめ、各病棟師長、各病棟の創傷管理委員からの意見も取り入れました。

今年の6月から各病棟の褥瘡<sup>ゼロ</sup>発生0を月ごとにカウントし、各病棟の規定をクリアすると表彰することになりました。

表彰はスタッフのモチベーションアップのためにシルバーレベル、ゴールドレベル、プラチナレベルの三段階にレベルアップする方式を取り入れることにしました。



▲「創傷たより」 「表彰状」



▲4B 病棟 表彰の記念

また院内のスタッフ全員が他部署の活動を知ることで、お互いが切磋琢磨できれば更に褥瘡予防に対する認識が高まりより良いケアに繋がると考え、『創傷管理委員会たより』を毎月発行することにしました。おたよりには褥瘡0表彰を受けた病棟を写真をまじえ紹介したり、勉強会の案内や各病棟の真似してもらいたい良い取り組みを掲載し、風通しの良い創傷管理を目指しています。

また医療チームの一員となる患者さんやご家族の褥瘡予防に対する認識も高めていただきたいという思いと、私たちの取り組みを知っていただきたいという思いから、スタッフ用とは別に掲示用のおたよりも作成しております。

終末期の患者さんの褥瘡予防にはやはり難渋していますが、ホスピス病棟以外の病棟での褥瘡発生件数は減少してきています。

またスタッフ全体の意識の向上も感じられ、褥瘡0への取り組みが活発化しているのではないかと感じています。

（文責：創傷管理専任看護師 雨森 優子）



▲創傷回診の様子

これからも院内全体で褥瘡予防に努め、褥瘡<sup>ゼロ</sup>0を目指していきます！

## 在宅医療センター栄光

「在宅医療センター栄光」の紹介をさせていただきます。

ご自宅や施設での生活を安心して過ごしていただくことを目標に、  
病院への外来通院が困難な方へ、医師の訪問診療を行っています。  
待ち時間や通院の負担も少なく、必要により訪問時に採血や点滴も行います。  
また、訪問看護と連携して24時間対応していますので、夜間や休日での体調変化  
に迅速に対応し病状悪化を予防し、穏やかに住まいで過ごすお手伝いを致します。

「在宅医療センター栄光」では、ホスピス・神経難病のかたを主に訪問しています。  
(内科疾患は亀山クリニックより訪問診療を行っています。)

スタッフは、青戸理事長、吉田副院長・ホスピス主監、大野神経内科部長、  
看護師2名(西尾、吉竹)です。

入院が必要となれば、早急に入院調整を致します。

ご自宅で過ごすことに不安があれば、まずご相談をお受け  
致しますので、介護で不安なこと等も、お気軽にお声かけ  
ください。

栄光病院入り口に向かって右側「健診センター」横の  
「在宅医療センター栄光」の看板を目指してお越しください。  
電話でもご相談をお受けしております。

 : 092-935-1222 (直)



## 2 部署紹介

## 診療情報管理室

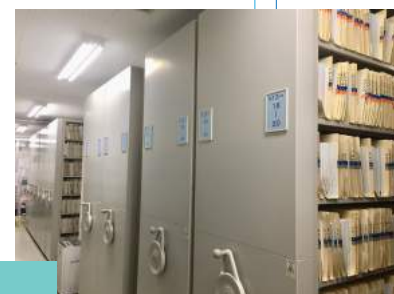


診療情報管理室は、入院診療記録(カルテ)や診療情報を  
適切に管理、運用する部署です。  
現在3名の診療情報管理士が所属しています。

診療を受ける際に、多くの方は医師が記載する診療録  
(カルテ)を目にされたことがあると思いますが、  
そこには患者さんの情報・治療・看護の経過や検査結果  
など沢山の診療情報が含まれています。

診療情報管理室では、診療の記録がきちんと記載されているか、診療報酬請求の根拠となる  
医療行為が正しく記載されているか、必要な書類が残されているかなど、入院診療記録の  
内容点検を行っています。また国際疾病分類法(ICD-10)等を用いて退院患者データベー  
スの構築を行い、必要時に情報が活用できるようにしています。

診療記録は患者さん一人一人の大切な情報であり、病院にとっても大切な財産です。  
診療情報管理室は患者さんと直接顔を合わせることはありませんが、  
お一人お一人の診療に関する大切な情報を管理する部署として  
責任と自覚を持って業務に励んでいます。







## ボランティアさん募集



栄光会では昨年4月にボランティア統括部が発足し、栄光病院、かめやま施設、特養こころ、更には地域をも視野に入れた様々なボランティア活動を推進しています。療養の場に外からの風を運んでくださるボランティアさんの力はとても大きく、患者さんたちも職員に対するものとは違った親しみや安心を感じられるようです。

活動の内容は多岐にわたりますが、さまざまな場面で患者さんとボランティアさんの笑顔が交わされ、あたたかいコミュニケーションができています。

### 〈今回は栄光病院で行われている活動の主なものをご紹介します〉

- お抹茶サービス：10数年続いているホスピス病棟の患者さんへのお抹茶サービス。【2週に1回：金曜・午後】
- 癒しのケア：患者さんに対するハンドセラピー・フットセラピーなど。【水曜日・午後／3つのチームが交代で】
- お茶会のサポーター：音楽療法士主導のお茶会のサポーター。【毎週火曜・午後】
- ケアサロンのサポーター：入院中の患者さん対象のケアサロンのサポーター。  
【3階は第4水曜・午後、4階は第2・4木曜・午後】
- 縫製チーム：患者さんが使用するケアの小物作り。
- 入浴のお手伝い：浴室への送り迎えや入浴前後のお手伝いなど。
- 手作りおやつサービス：手作りのおやつ提供。【月1～2回】
- 手仕事ボランティア：患者さんと交わりながらの簡単な手仕事。
- フラワーセラピー：ホスピスビルで、患者さんもお花の色や香りに癒されます。【月1回、原則第4木曜・午後】
- 演奏会、音楽会：回復期リハビリ病棟でのオカリナ演奏他。【随時】
- 園芸チーム：今期、特に力を入れている活動。

病院敷地内の遊歩道近くに癒しの花壇を整備しました。

今後は更に玄関周りなど、緑や花々を増やしていく予定です。

お花好きの方々のご協力をお待ちしています。



念願の癒しの花壇ができました



梅野師長はじめスタッフで植え付け



眺める方々の  
こころが癒されますように...



緑のチカラに元気が出ます

### 栄光会でボランティアをしていただくために 特に 資格などは必要ありません。

ご連絡を頂ければ事前に面談をさせて頂き、ご希望の時間や内容にあわせて活動を始めていただいています。また、栄光会主催で行われるボランティア講座やボランティア勉強会への参加をお勧めしています。

**ボランティア活動に関心をお持ちの方、是非ご連絡下さい。**

連絡先  **092-935-0147**（栄光病院代表）

ボランティア担当：中島 まで  
お待ち申し上げております。

# 健康のための

## ちよつとイイお話し

こどもクリニックにて栄養講話を行いました

今回10月25日(水)に14:00~15:00の1時間をいただき、こどもクリニックにて「食育 バランスの良い食事(学童期)・時間栄養って何?」をテーマに健康講話を行いました。初回ということもあり、5名のお母様方に参加いただきました。

こどもクリニックでは肥満児童の栄養指導を行っています。食事のとり方は授乳期から高齢期にいたるまでそれぞれ違ってくる。特に成長期の食育は重要性を感じます。

堤師長とは、お互い病院勤務の時から多種のカンファレンスで風通しの良い状態を築いていきましたので、栄養課とコラボしようとうと盛り上がり、田崎院長にも食育の必要性を理解いただいており、今回実現する事ができました。

参加後のアンケートでは、「栄養のことは気になっていただけ、学ぶ機会がなく、今回基礎勉強や時間栄養・睡眠による成長ホルモンの分泌が勉強になりました」と感想をいただきました。また今後取り上げてほしいテーマとして、「こどもの偏食や味覚」「肥満の食事」について等、沢山上げられていました。これを良い機会に地域でのこどもクリニックの必要性和管理栄養士の役割をアピール出来ればと思います。次回は12月13日に前田管理栄養士による「離乳食について」を予定しています。

### 【次回・栄養教室のご案内】

**栄養教室 離乳食について(初期~完了期)**

●離乳食の時期・味付け・大きさ (試食もあります)

●離乳食のメニュー・アレルギー対策

今回1歳未満の赤ちゃんを育ててあるお母さん・お父さん対象で離乳食の講話を行います。座談会方式なので気軽に参加ください。先着20名とさせていただきます。

日時: 12月13日(水) 14:00~15:00

場所: 栄光会こどもクリニック待合室 講師: 栄光会 管理栄養士 前田 裕子

予約・受付: 092-937-5521 (こどもクリニック)

※駐車場に限りがございます。

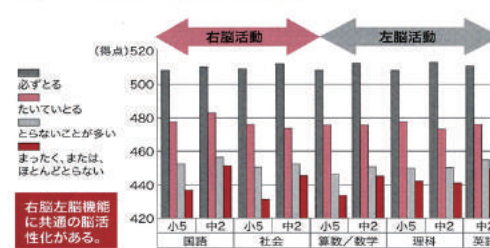
乗り合わせ又は公共交通機関でお越し下さい

### 時間栄養

「いつ」「何を」「どのような人が」「どのようにして」食べるのか...

文部省では栄養学を理解して「早寝早起き朝ごはん」

資料3 全国学力試験における朝食摂取と成績の相関



文部科学省 国立教育政策研究所調査(平成16年) 国際的な食と学業成績の論文集は「Am Diet Assoc 105: 743-60(2005)」

参考:「時間栄養学-時計遺伝子と食事のリズム-」

社会医療法人 栄光会 介護事業本部

栄養管理課・主任 藤川 富佐子



## My Favorite ~私のお気に入り~



本部事務局・事務局長  
小池 英臣

「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。夜の底が白くなった。信号所に汽車が止まった。」誰もがご存知の川端康成『雪国』の出だし部分です。この書き出しが所謂『名文』であることに異論を唱える人は少ないと思います。話の冒頭でいきなり鮮やかな情景を読み手に植え付ける、とびきり秀逸な文章だと思っています。

私は小説を手取る際、この『書き出しの一文』にとてもこだわります。この一文に大きく期待し、作家と対峙する気持ちでワクワクしながら最初のページを開きます。作家ならば当然この書き出しの一文に渾身の力を込めて書いているだろう、と思うからです。どんなに内容が面白くても、書き出しの一文がツマラナイ小説はがっかりします。

これまでに私の中で書き出しの名文ベスト1は、(川端康成はさておき)上林(かんばやし)一暁(あかつき)という作家の「薔薇(ばら)盗人(ぬすびと)」と



いう小説でした。この小説を読んだのは大学生の頃でした。以来、私の中ではずっと孤高の地位を保ってきました。...が、つい先月、これが2位に陥落しました。代わってトップの座に就いたのは、カズオ・イシグロ氏の作品です。そうです、今年のノーベル文学賞を受賞した作家です。Amazonに注文して、届くまでに1ヶ月かかりました。スバラシイ書き出しで始まります。

ハイ、今回の「My Favorite」は『モノ』ではありません。『スバラシイ書き出しの一文』です。私の中のお気に入り2トップを以下に記します。...と思いきや、残念! もう字数が一杯になってしまいました。興味ある方は、ぜひ図書館で本屋さんで確認ください。今回の私の文章の冒頭の一文にもう一度目をやって下さい。どうです? 情景が目には浮かぶでしょ!



## インフルエンザワクチンの供給状況について

テレビ等でも報道されていますように、今年はインフルエンザワクチンの供給が不足していると言われています。そもそもインフルエンザウイルスには、微妙に異なるタイプ株のウイルスが多数種類あり、どのようなウイルスが今年は流行しそかを、毎年、世界的な流行状況を参考にしながら、厚生労働省が何度かの会議を経て予測しています。しかし、今年度は、5月に厚生労働省が発表していた株では製造効率が悪いということが分かり、7月に他の株に変更したため、製造に手間取り、出荷が遅れているとのこと。また、例年各病院がワクチンを買い占めることにより、シーズンオフ時に消化しきれなかったワクチンの返却数がかかなり多いことも問題視されているため、製造数自体の数も制限するとの情報もあります。

当院においても例外ではない状況ではありましたが、ワクチンの各メーカーと情報交換を行ないながら、昨年の実績数を目標に確保できるよう努め、**現在（11月末現在）では、ワクチン接種対応できています。**



## イベントのご案内

### 12月の健康教室

時間：いずれも 14:00 ～ 15:00

会場：栄光病院

12/2 12/9 栄光病院 本館 2F 礼拝堂  
12/16 栄光病院 本館 2F 大会議室

#### ①12/2（土）

テーマ：「ふまねっと運動」  
講師：保健師 藤江 富由美

#### ②12/9（土）

テーマ：「転倒予防教室」  
～転ばぬ先の太腰筋筋力トレーニング～  
講師：理学療法士 林 邦男

#### ③12/16（土）

テーマ：「食事で丈夫な骨づくり」  
～骨粗鬆症予防～  
講師：管理栄養士 三好 いずみ

どなたさまもお気軽にお越し下さい  
(参加費無料・事前申し込み不要です)

ご注意ください！ 12月23日・30日は健康教室はお休みです！

## インフルエンザワクチンを接種される方へ

\* インフルエンザワクチン接種については、

**予約制をとっておりませんので、**  
ご理解、ご協力をお願いします。

またワクチンの在庫状況等が変われば、  
外来受付、ホームページでのご案内を  
いたします。

\* インフルエンザワクチン接種後は、

**副反応の出現の可能性**があるため、  
**接種後 20 分程の様子観察の時間**を

当外来では取らせて頂いています。  
会計もその時間を見計らって、お呼び  
するようにしておりますので、  
ご了承ください。 その間、  
気分不良などありましたら、  
遠慮なくスタッフへ  
お声掛け下さい。



## 編集後記

12月に入り、今年も残すところわずかとなりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。  
私は今年やり残したことが一つあります。それは、11月に予定していましたソロデイキャン  
プ（一人日帰りキャンプ）に行けなかったことです。実はその前に風邪を引いてしまい、  
思いのほか長引いたため、あえなく断念しました。次回のキャンプは来年の春に持ち越し  
となりましたが、それまでの間、自宅のキッチンでスキレット料理の研究を行い、さらに  
腕を磨いておきたいと思います。  
さて、これからインフルエンザが流行するシーズンとなります。インフルエンザから身  
を守るために、予防接種やこまめな手洗い、バランスのよい食事や十分な睡眠などを心がけ  
ましょう。私自身も体調管理に気を付けて、次こそは万全の状態にキャンプに臨みたいと  
思います。（リハビリテーション課 長谷川）

※広報誌の送付が不要な方は  
下記までご連絡ください。

社会医療法人 栄光会  
広報営業部会 担当：安川（和）  
TEL 092(935)0147  
E-mail k-yasukawa@eikoh.or.jp

| 曜 日           |          | 月                                     |     | 火                             |     | 水             |        | 木                            |                    | 金                      |               | 土               |        |
|---------------|----------|---------------------------------------|-----|-------------------------------|-----|---------------|--------|------------------------------|--------------------|------------------------|---------------|-----------------|--------|
|               |          | 午 前                                   | 午 後 | 午 前                           | 午 後 | 午 前           | 午 後    | 午 前                          | 午 後                | 午 前                    | 午 後           | 午 前             | 午 後    |
| 総 合           | ①        | 原                                     | 折田泰 | 布 巻                           | 原   | 青 戸           | 安 藤    | 白 井                          | 青戸/井上              | 牧                      | 青 戸           | 原/安藤            | 秋 山    |
|               | ②        | 鶴 田                                   |     | 鶴 田                           |     | 原             |        | 原/安藤                         |                    | 鶴 田                    |               | 非常勤             |        |
| 健診センター        | ①        | 折田泰                                   | 川 端 | 折田泰                           | 折田泰 | 折田泰/川端        | 折田泰/川端 | 折田泰                          | 折田泰                | 折田泰                    | 折田泰           | 折田泰/川端          | 折田泰/川端 |
|               | ②        | 川 端                                   |     | 川 端                           | 川 端 |               |        | 川 端                          | 川 端                | 川 端                    | 川 端           |                 |        |
| 外 科           |          | 井 上                                   |     | 井 上                           |     | 井上/斎藤         |        | 斎 藤                          |                    | 斎 藤                    |               | 井上/斎藤           |        |
| 専 門 ・ 予 約 外 来 | 循 環 器    | 折田加                                   |     |                               | 林 谷 | 岸             |        | 折田義                          |                    |                        |               |                 |        |
|               | 呼 吸 器    |                                       |     |                               | 安 藤 |               |        |                              |                    | 安 藤                    |               | 九 大<br>(第1・3のみ) |        |
|               | 糖尿病      |                                       | 角   |                               |     |               |        | 藤 原                          | 福 永<br>(再診のみ/15時迄) |                        |               |                 |        |
|               | 神経内科     | 鶴 田                                   |     | 大 野                           |     | 呉 屋           |        | 大 野                          |                    | 呉 屋                    |               |                 |        |
|               | I B D    |                                       |     |                               |     |               |        |                              |                    | 松 井                    |               |                 |        |
|               | 整 形 外 科  |                                       |     |                               |     |               | 中 條    | 千 住                          |                    |                        |               |                 |        |
| 泌 尿 器 科       |          |                                       |     |                               |     |               |        |                              |                    |                        |               | 九 大             |        |
| (ホスピス関係)      | ホスピス外来相談 | 下稲葉康<br>吉 田<br>下稲葉順<br>(柴 田)<br>(福 永) |     | 吉 田<br>下稲葉順<br>(柴 田)<br>(福 永) |     | 下稲葉順<br>(福 永) |        | 下稲葉康<br>吉 田<br>下稲葉順<br>(福 永) |                    | 下稲葉順<br>(吉 田)<br>(福 永) | 福 永<br>15:00~ | (柴 田)<br>(福 永)  |        |
| 内 視 鏡         |          | 中 里                                   | 中 里 | 中 里                           | 中 里 | 中 里           | 中 里    | 中 里                          | 中 里                | 原/(中里)                 | (原)/(中里)      | (中 里)           | (中 里)  |
| 気 管 支 鏡       |          |                                       |     |                               |     |               | 安 藤    |                              |                    |                        | 安 藤           |                 |        |

診療スケジュールは都合により変更となる場合があります。予めご了承ください。

○診療時間は、9:00~17:00(昼休み12:30~13:30)となっています。なお、午前中の受付は12:00までとなっておりますのでご注意ください。ただし、急患は24時間いつでも受け付けております。

○専門外来・ホスピス相談は原則として予約制となっています。ご予約がないときは、お待ち頂くことがありますので、ご了承ください。

■ 栄光会こどもクリニック

月 9:00~12:30・15:00~17:00 / 火~金 9:00~12:30・15:00~17:30 / 土 9:00~12:30

【日祝日、土曜午後 休診】 ※午前中の受付は12:00まで、午後の受付は15:00から

予防接種・健診: 月~金 14:00~15:00 ※予防接種・健診以外の方はご遠慮ください

| 曜 日   |  | 月   |     | 火   |     | 水   |     | 木   |     | 金   |     | 土   |     |
|-------|--|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|       |  | 午 前 | 午 後 | 午 前 | 午 後 | 午 前 | 午 後 | 午 前 | 午 後 | 午 前 | 午 後 | 午 前 | 午 後 |
| 小 児 科 |  | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | 田 崎 | —   |

〈 年末年始のお知らせ 〉

【栄光病院】

12月31日(日)~1月3日(水)まで

通常の外来は休診となりますが、

救急患者さんの受け入れは  
24時間体制で行っています

※事前に ☎ お電話にて  
診療科の確認をお願いいたします

TEL.092-935-0147

〈 年末年始 休診のお知らせ 〉

【亀山クリニック】

12月30日(土)~1月3日(水)まで

【栄光会こどもクリニック】

12月30日(土)午後~1月3日(水)まで

※1/4(木)~通常の外来診療を開始します。

栄光病院グロリア基金のご案内

栄光会の医療・介護・福祉の事業展開のために皆さまお一人お一人のお力添えを心よりお願い申し上げます。栄光会事業の趣旨にご賛同賜り、ご支援頂けますならば、誠に幸甚に存じます。

【グロリア基金 お振込口座】

栄光病院グロリア基金 代表 下稲葉康之  
西日本シティ銀行 博多支店 普 No.1533165  
福岡銀行 吉塚支店 普 No.1443197  
郵便振替 No.01730-8-76630 (代表者名等なし)

\*法人・個人を問わず任意の額で結構でございます



救急告示病院

社会医療法人 栄光会

栄光病院

〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西 3-8-15

Tel.092(935)0147

Fax.092(936)3370

URL: <http://www.eikoh.or.jp>

E-mail: [eikoh@eikoh.or.jp](mailto:eikoh@eikoh.or.jp)